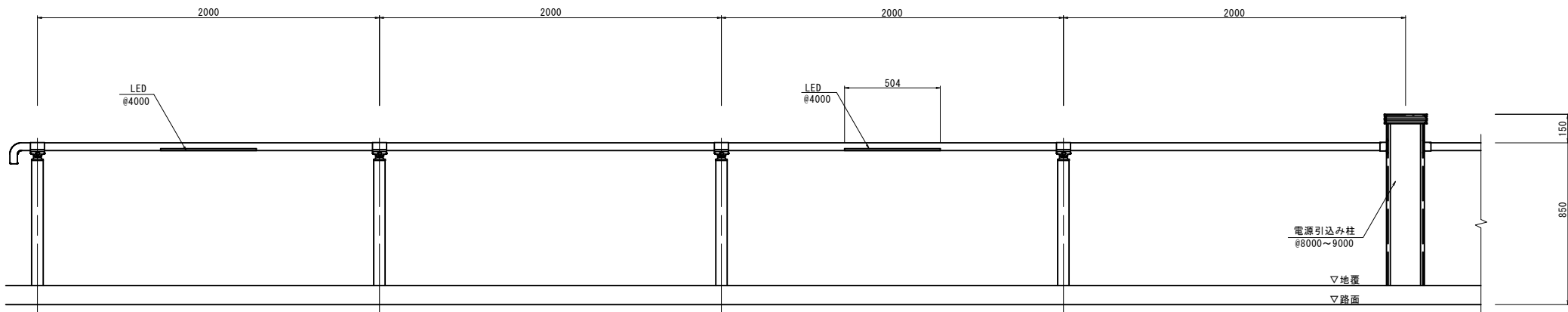


アルミLED装着手すり 標準図

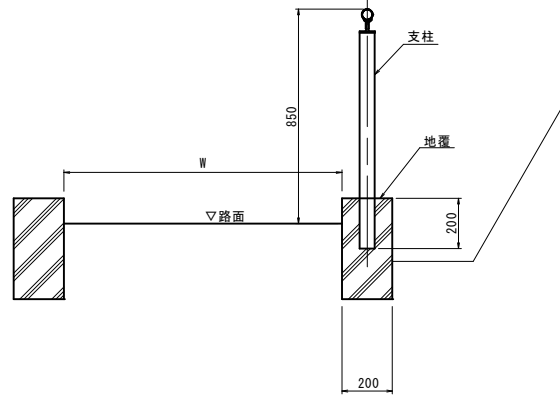
NO SCALE

JIS H 8602 陽極酸化塗装複合皮膜(マットブラウン色系)

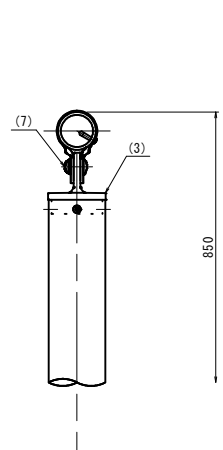
立面図



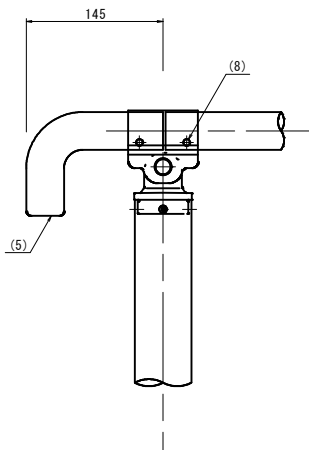
側面図



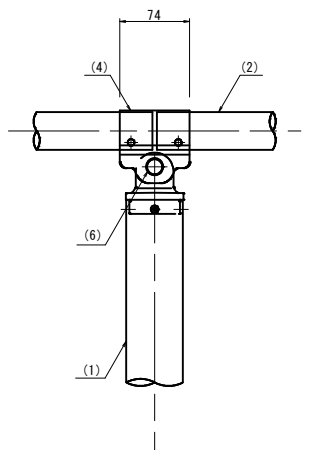
側面図



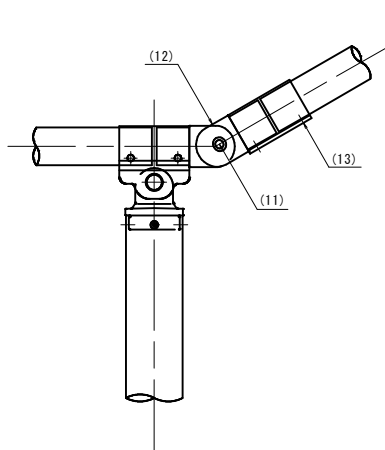
端末部



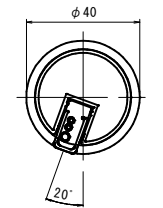
中間部



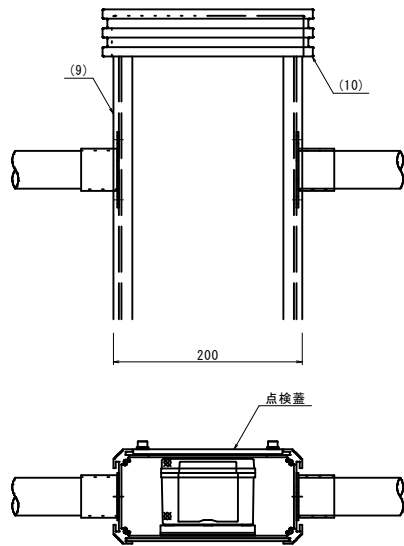
傾斜変化部



LED 詳細図

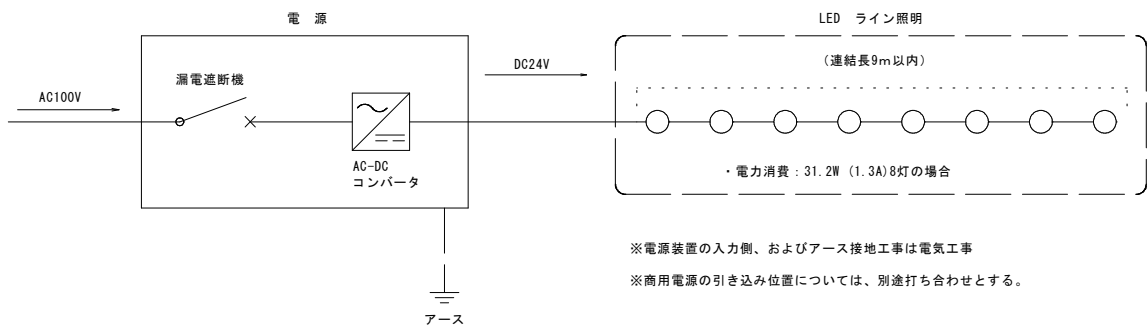


電源引込み部



LED ライン照明仕様						
全 長 (mm)	色温度 (電球色 : K)	平均演色評価数	保護等級	全光束 (lm)	定 格	定格電流 (A)
504	2700	Ra82	IP65	200	DC24V 3.9W	0.16

系 統 図 (調光無し)



※電源装置の入力側、およびアース接地工事は電気工事
※商用電源の引き込み位置については、別途打ち合わせとする。

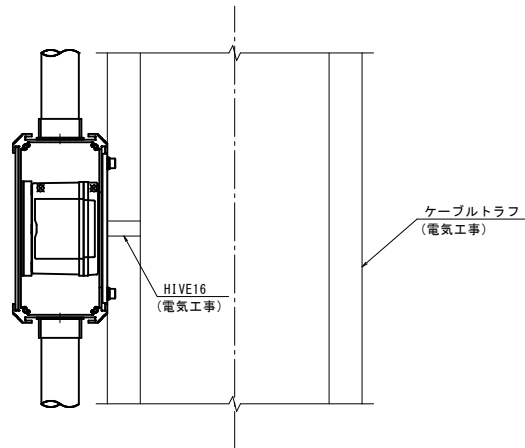
部 番	名 称	形 状	材 質	表 面 処 理
(1)	支 柱	φ 60×3.0t	A6005CS-T5	JIS H 8602 陽極酸化塗装複合皮膜 (MB色系)
(2)	手 摺	φ 40×3.0t	A6063TE-T5	
(3)	キャップ金具 A	φ 60用	ADC	ポリエステル系粉体塗装 (マットブラウン色系)
(4)	キャップ金具 B	φ 40用 (巾=74)	A6063S-T5	
(5)	端末手摺	φ 40	ADC	
(6)	化粧ナット	M8用	アルミ材	
(7)	六角穴付ボタンボルト	M8×15 B, W	SUS	
(8)	ピասビス	φ 4×19 B		
(9)	電源引込み支柱	200×100	A6063S-T5	JIS H 8602 陽極酸化塗装複合皮膜 (MB色系)
(10)	キャップ	200×100 用	AC4C-F	ポリエステル系粉体塗装 (MB色系)
(11)	六角穴付ボタンボルト	M8×20 B, SW	SUS	GB
(12)	フレキシブル金具 A	φ 40用 (2ヶ/セット)	ADC	ポリエステル系粉体塗装 (MB色系)
(13)	フレキシブル金具 B	φ 40用 (巾=75)	A6063S-T5	

(参考図)

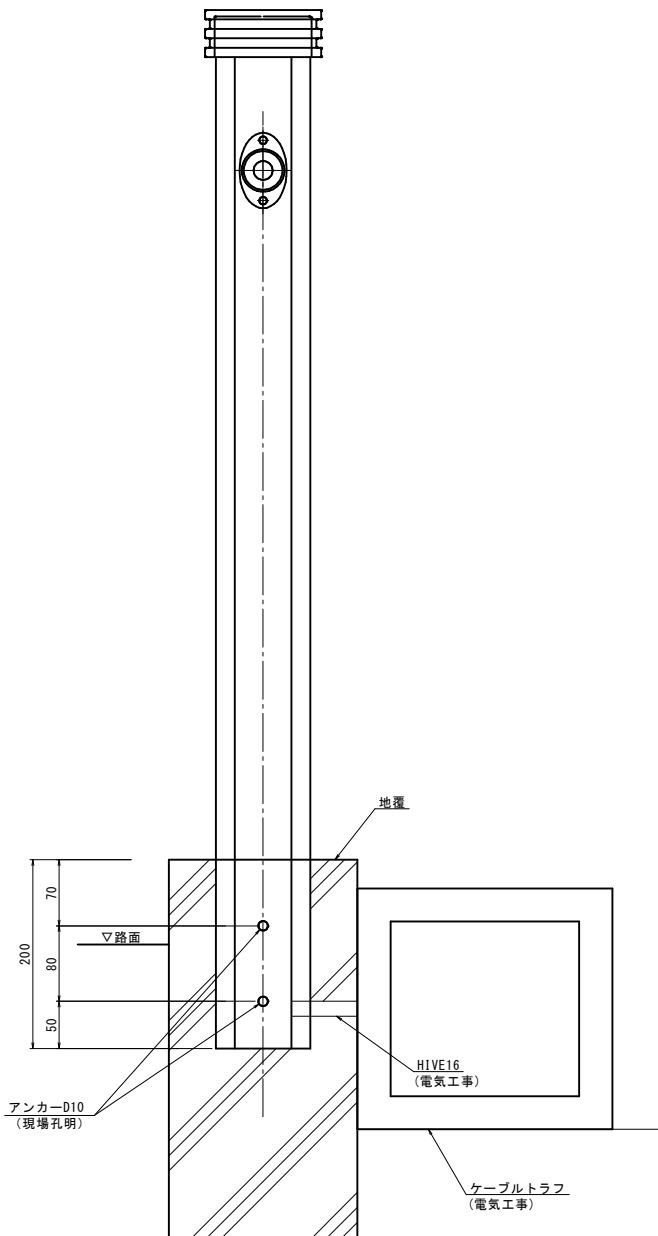
図面番号	第 7 枚内 1 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 アルミLED装着手すり 標準図
縮 尺	NO SCALE
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 経済部 文化観光局 文化振興課	

手すり電源引込み柱 標準図

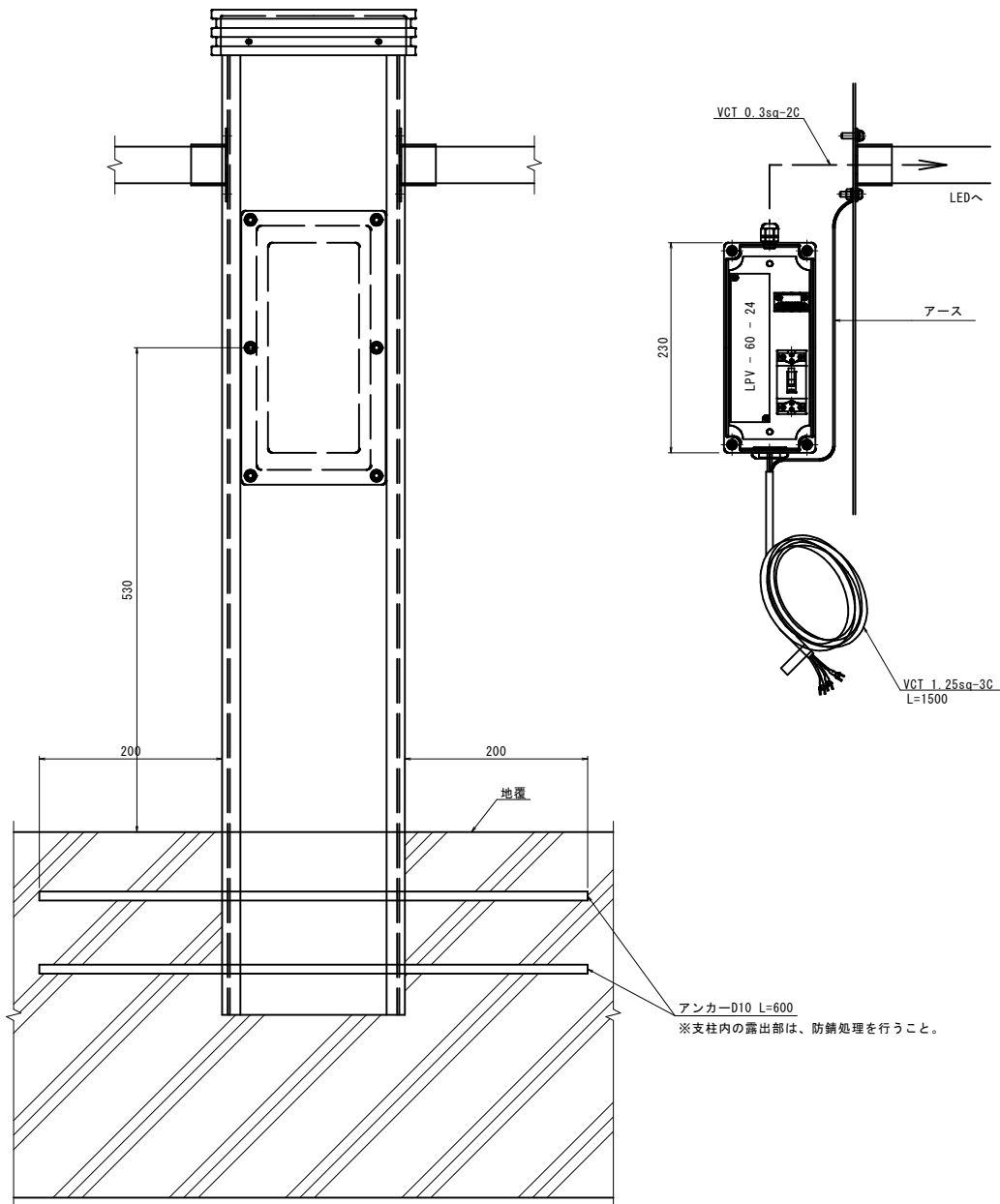
平面図 S=1:4



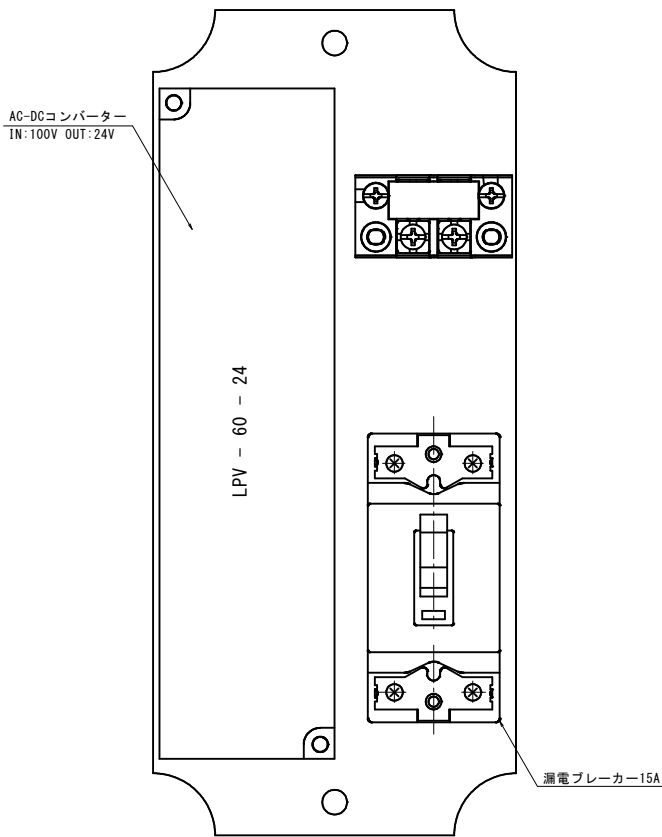
立面図 S=1:4



正面図 S=1:4



AC-DCコンバーター・漏電ブレーカー NO SCALE



(参考図)

図面番号	第 7 枚内 2 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 手すり電源引込み柱 標準図
縮 尺	図示
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 経済部 文化観光局 文化振興課	

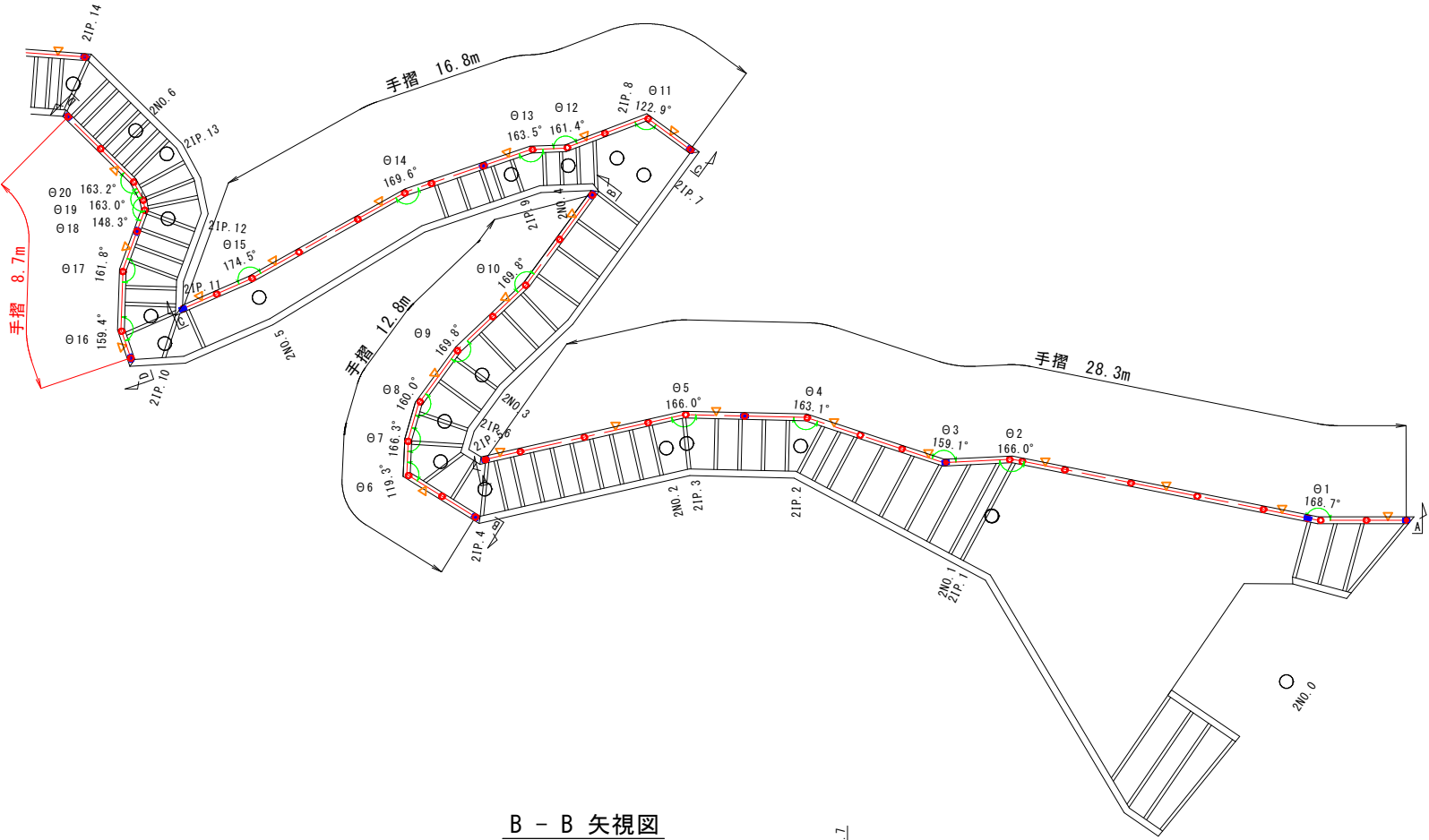
アルミLED装着手すり割付図（3工区）その1

S=1:100

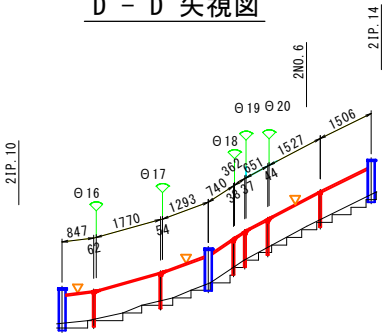
凡 例

- ▽ 照明位置
■ 電源引込み柱位置

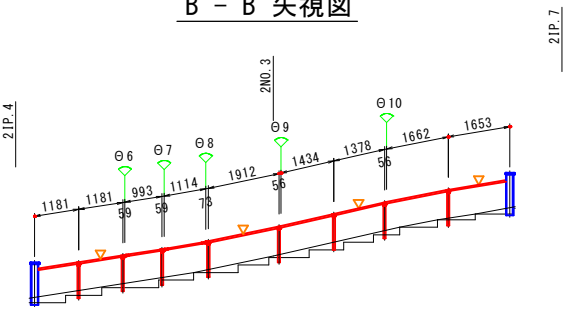
平 面 図



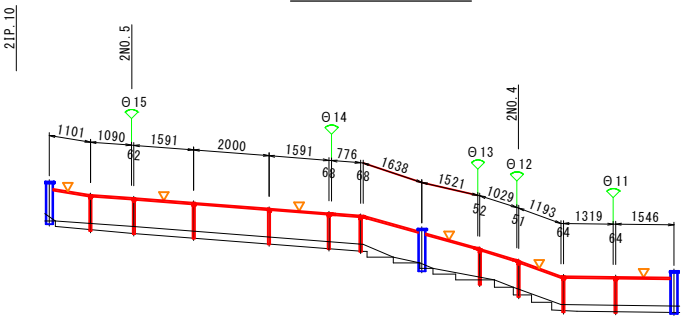
D - D 矢視図



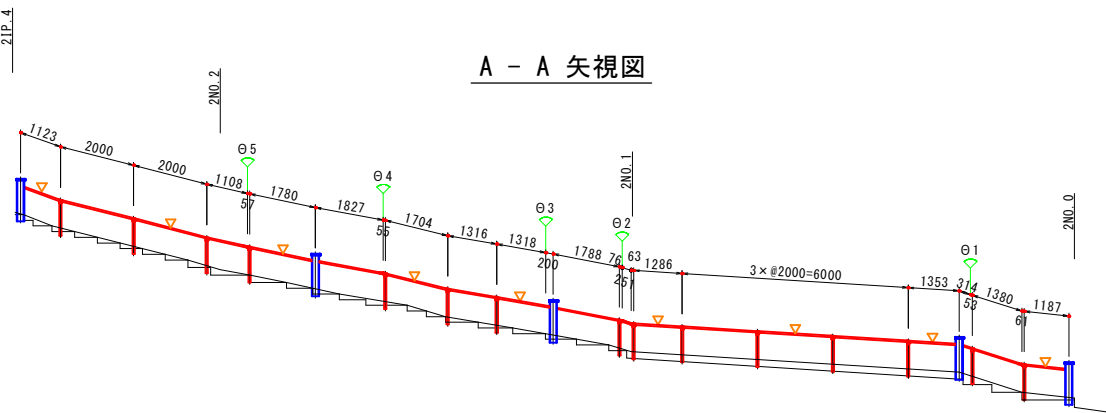
B - B 矢視図



C - C 矢視図



A - A 矢視図



(参考図) ※A3出力時は表示縮尺の50%である。

図面番号	第 7 枚内 3 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 アルミLED装着手すり 割付図 (3工区) その1
縮 尺	1:100
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 経済部 文化観光局 文化振興課	

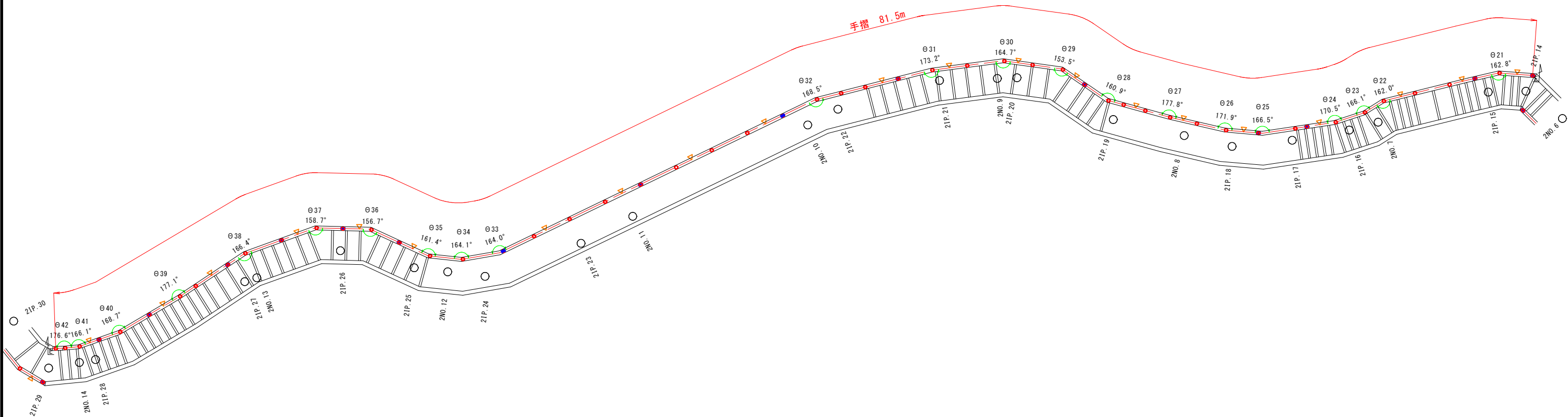
アルミLED装着手すり割付図（3工区）その2

S=1:100

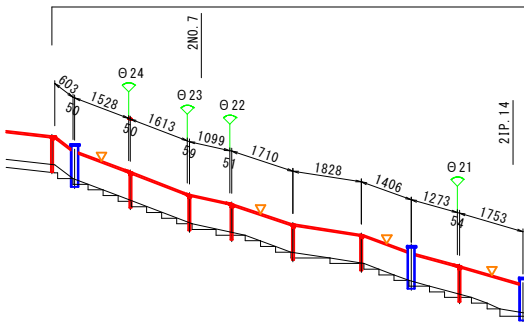
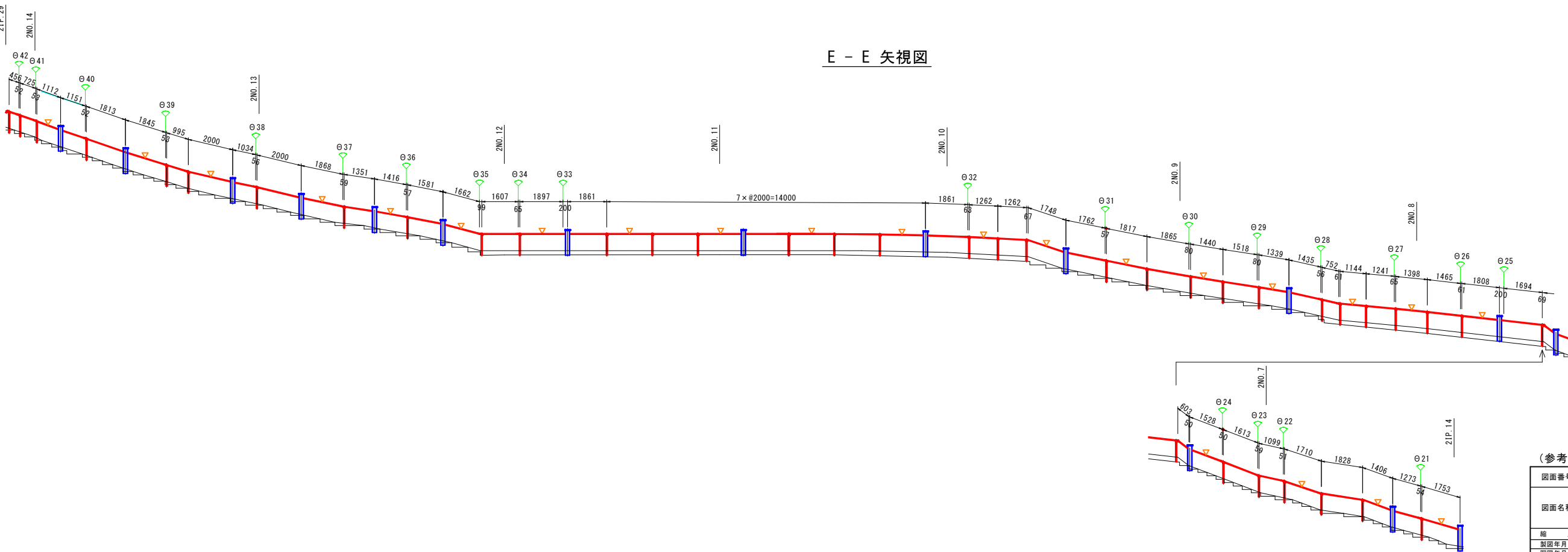
平面図

凡 例

- ▽ 照明位置
- 電源引込み柱位置



E - E 矢視図



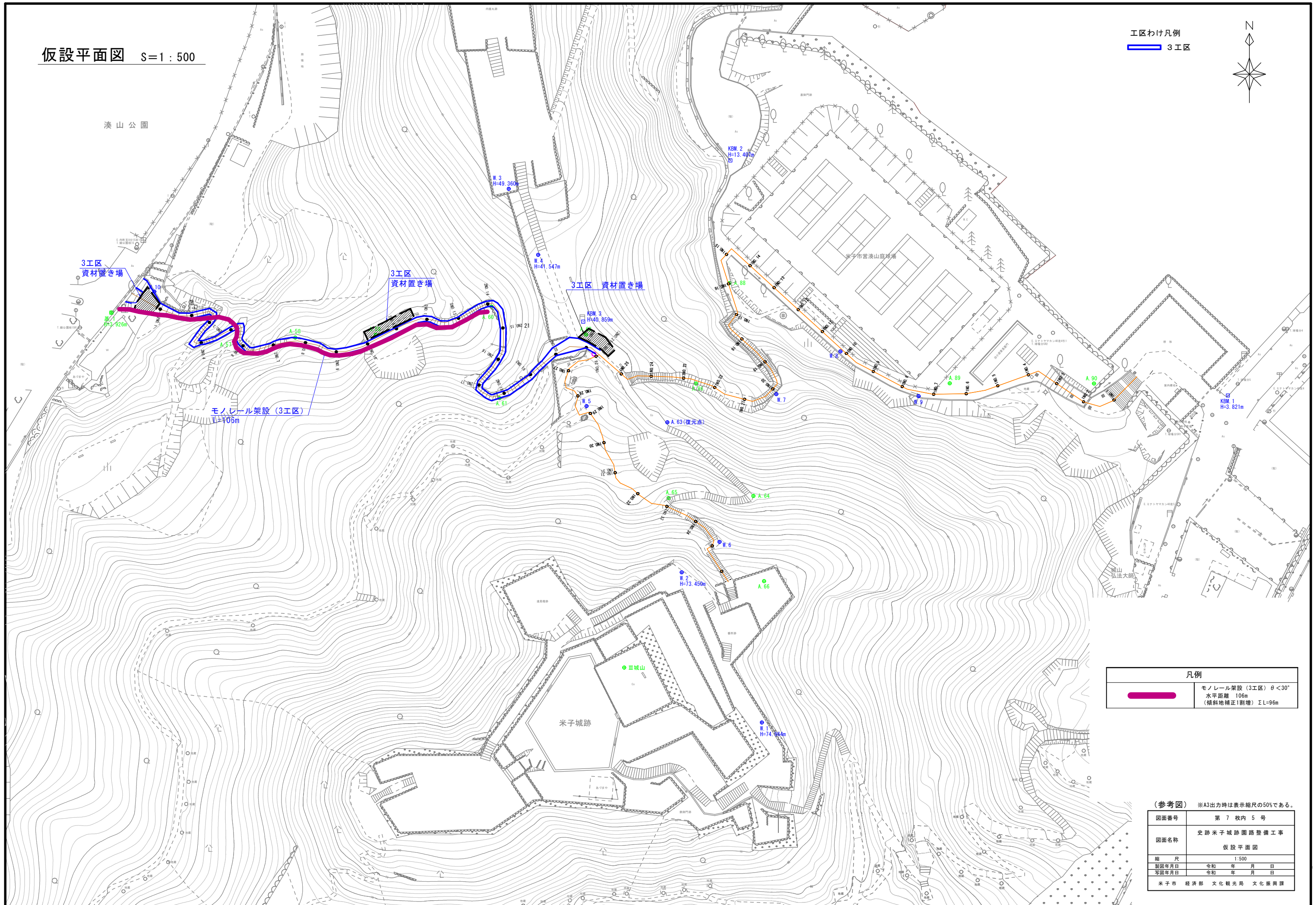
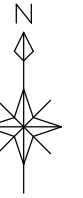
(参考図) ※A3出力時は表示縮尺の50%である。

図面番号	第 7 枚内 4 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 アルミLED装着手すり 割付図 (3工区) その2
縮 尺	1:100
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 経済部 文化観光局 文化振興課	

仮設平面図 S=1 : 500

工区わけ凡例

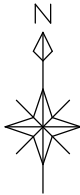
 3工区



凡例	
	モノレール架設(3工区) $\theta < 30^\circ$ 水平距離 106m (傾斜地補正!割増) $\Sigma L=96m$

(参考図) ※A3出力時は表示縮尺の50%である。

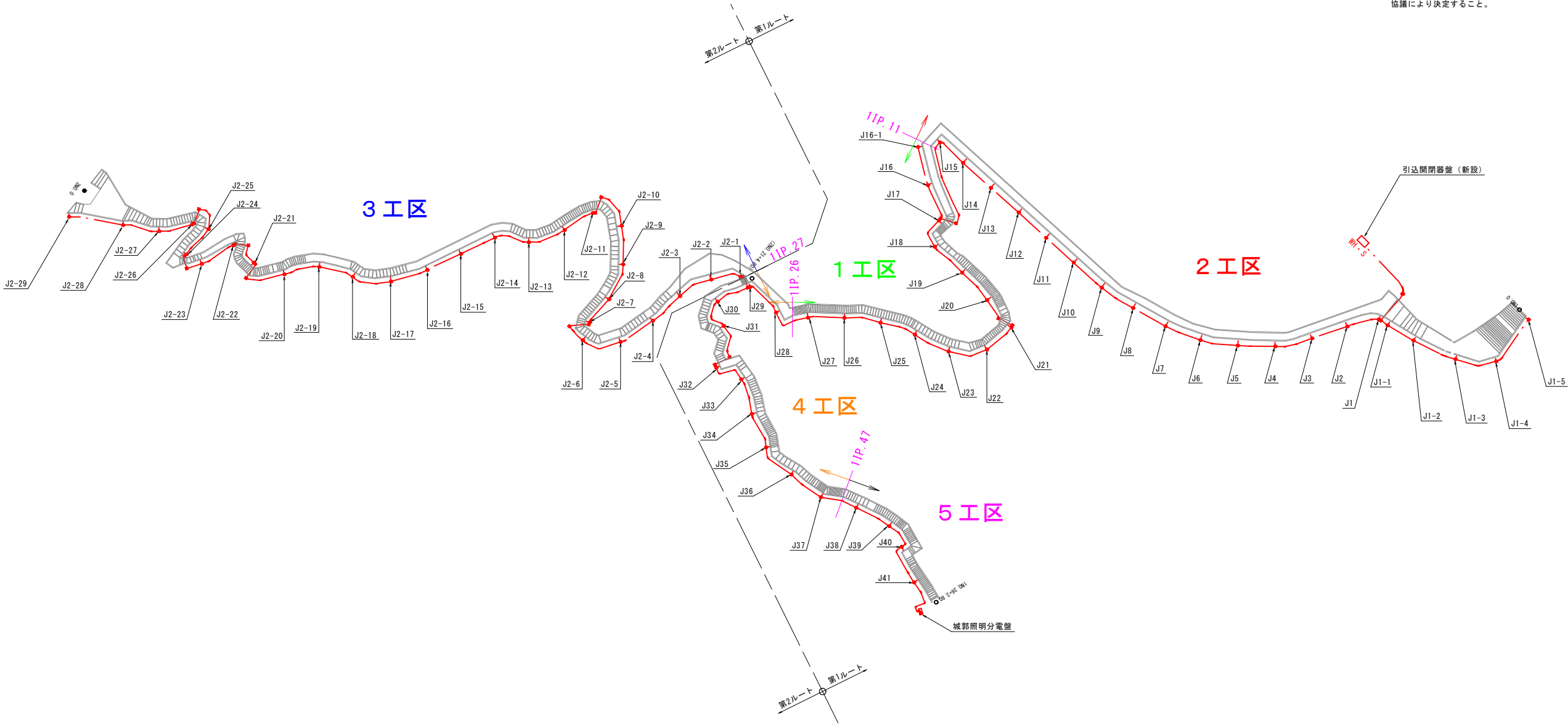
図面番号	第 7 枚内 5 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 仮設平面図
縮 尺	1:500
製図年月日	令和 年 月 日
写真年月日	令和 年 月 日
米子市 経済部 文化観光局 文化振興課	



電気配線平面図

S=1:500

- ＝特 記＝
- ・J1部分から城郭照明分電盤まで、J1-1～J1-5及びJ2-1～J2-29まではケーブルトラフを設置してケーブルを収納する。
 - ・階段横断部分は電線管で埋設施工すること。
 - ・記号J1及びJ2は手摺照明用電源の分岐箇所を示す。
なお、当該位置は照明間隔4mを考慮し概ね8m毎に設定した位置であり、施工時には建柱する電源引込み柱の位置に合わせることを。
 - ・部材の指定色塗装（茶色系）は、園路及び周辺景観との調和を考慮し、協議により決定すること。

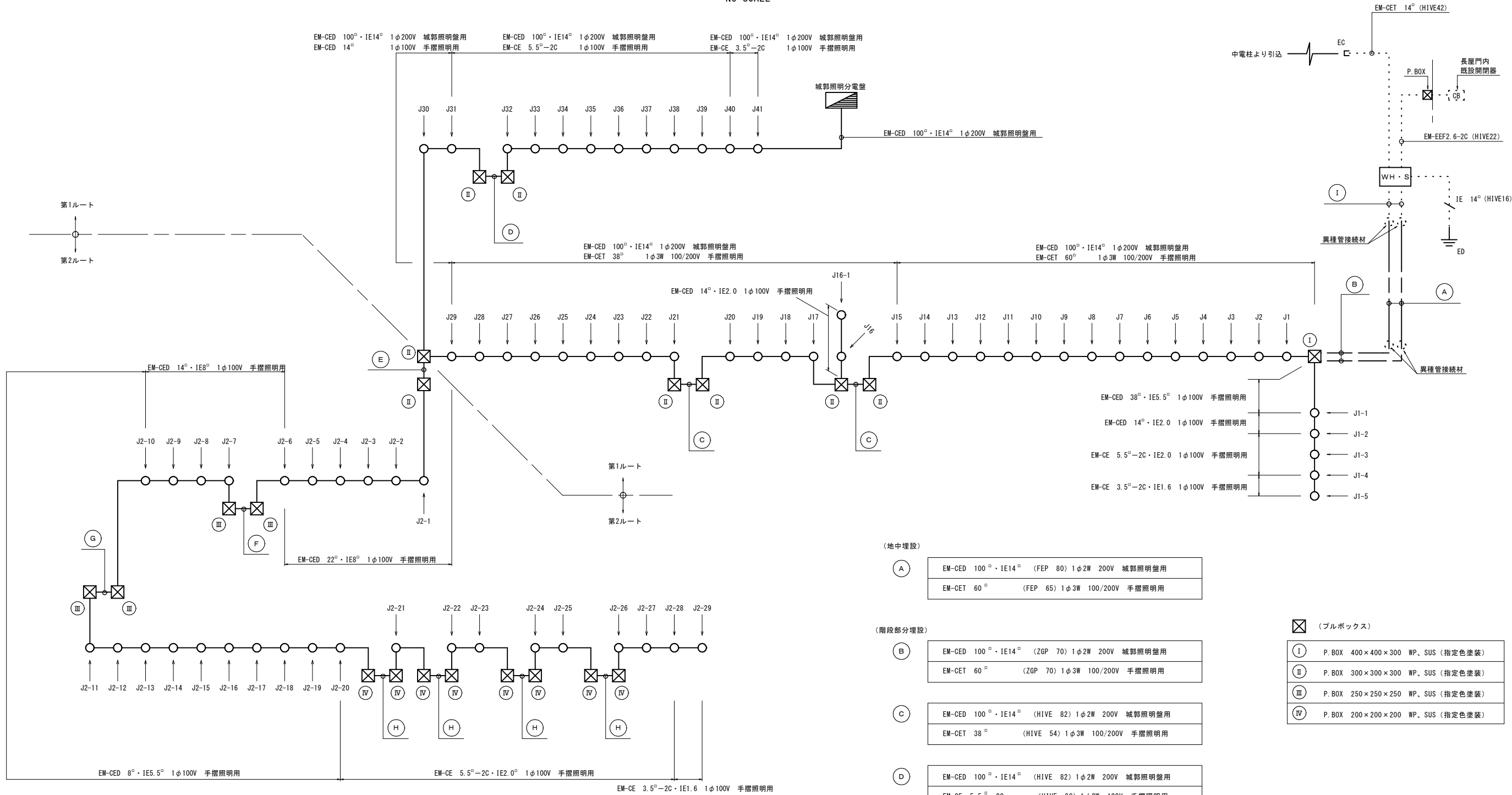


(参考図) ※A3出力時は表示縮尺の50%である。

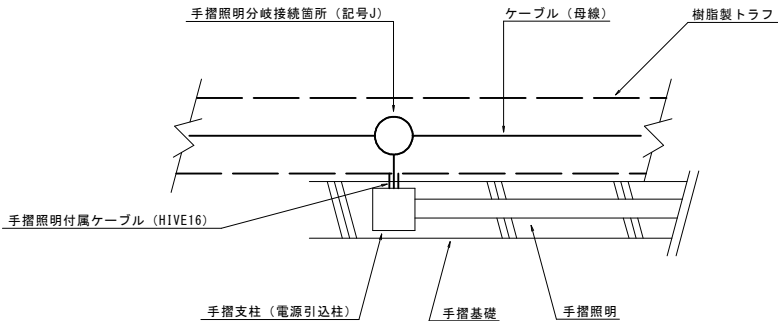
図面番号	第 7 枚内 6 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 電気配線平面図
縮 尺	1:500
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市都市整備部都市整備課	

電気配線系統図

NO SCALE



手摺照明分岐箇所詳細図



＝特 記＝

・記号 J は手摺照明への分岐接続箇所を示す。

・ は階段部分横断箇所のブルボックスを示す。

・手摺照明への分岐接続は下記による。

EM-CETケーブル 赤相側

J1 ～ J29間の奇数箇所、J1-1 ～ J1-5及びJ30 ～ J41の箇所

EM-CETケーブル 黒相側

J1 ～ J29間の偶数箇所、J16-1及びJ2-1 ～ J2-29の箇所

母線ケーブル接続は手摺支柱内開閉器からの距離を3m以内で施工

すること。

(地中埋設)

A

EM-CED 100°・1E14° (FEP 80) 1φ2W 200V 城郭照明盤用
EM-CET 60° (FEP 65) 1φ3W 100/200V 手摺照明用

(階段部分埋設)

B

EM-CED 100°・1E14° (ZGP 70) 1φ2W 200V 城郭照明盤用
EM-CET 60° (ZGP 70) 1φ3W 100/200V 手摺照明用

C

EM-CED 100°・1E14° (HIVE 82) 1φ2W 200V 城郭照明盤用
EM-CET 38° (HIVE 54) 1φ3W 100/200V 手摺照明用

D

EM-CED 100°・1E14° (HIVE 82) 1φ2W 200V 城郭照明盤用
EM-CE 5.5°-2C (HIVE 28) 1φ2W 100V 手摺照明用

E

EM-CED 22°・1E8° (HIVE 54) 1φ2W 100V 手摺照明用

F

EM-CED 14°・1E8° (HIVE 36) 1φ2W 100V 手摺照明用

G

EM-CE 8°-2C・1E5.5° (HIVE 28) 1φ2W 100V 手摺照明用
--

H

EM-CE 5.5°-2C・1E2.0° (HIVE 28) 1φ2W 100V 手摺照明用
--

(外壁露出)

I

EM-CED 100°・1E14° (HIVE 82) 1φ2W 200V 城郭照明盤用
EM-CET 60° (HIVE 70) 1φ3W 100/200V 手摺照明用

 (ブルボックス)

I	P. BOX 400×400×300 WP、SUS (指定色塗装)
II	P. BOX 300×300×300 WP、SUS (指定色塗装)
III	P. BOX 250×250×250 WP、SUS (指定色塗装)
IV	P. BOX 200×200×200 WP、SUS (指定色塗装)

(参考図) ※A3出力時は表示縮尺の50%である。

図面番号	第 7 枚内 7 号
図面名称	史跡米子城跡園路整備工事 電気配線系統図
縮 尺	NO SCALE
製図年月日	令和 年 月 日
写図年月日	令和 年 月 日
米子市 経済部 文化観光局 文化振興課	